

ノーリフティングケアを目指して

—実践ゼロから定着まで—

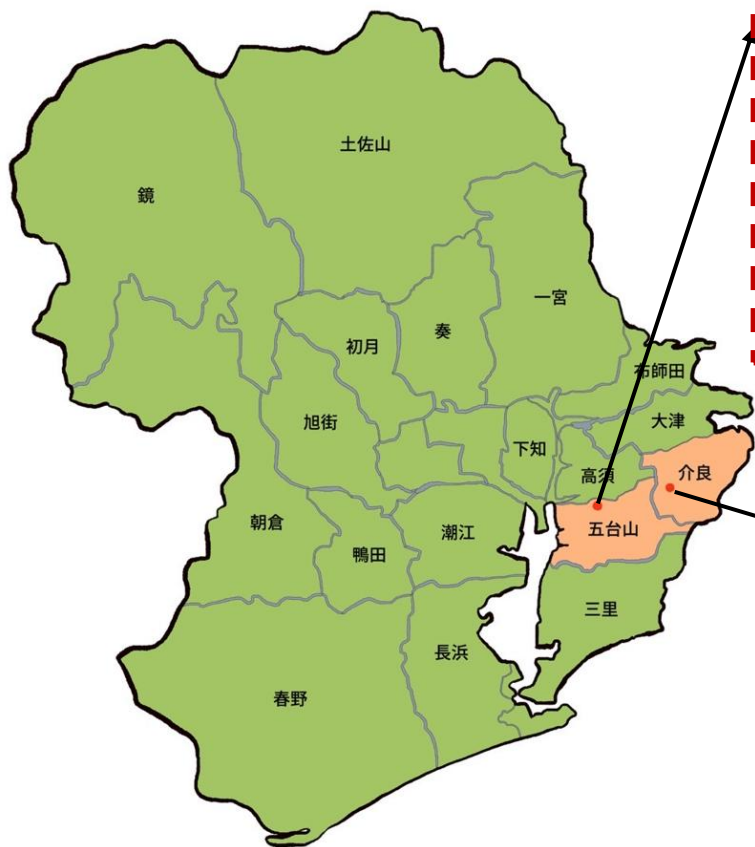
社会福祉法人 さわらび会

介護老人福祉施設 早蕨

ノーリフトケア委員会 委員長 高橋 大和

教育部 教育指導主任 畠中 秀貴

高知市



- ・介護老人福祉施設 早蕨
- ・短期入所生活介護 早蕨
- ・デイサービスセンター 樹蔭(こぬれ)
- ・ホームヘルプステーション あおやぎ
- ・居宅介護支援事業所 さわらび
- ・地域連携室 さわらび



- ・小規模デイサービス 庵(いおり)

- ・介護老人福祉施設
BUENA VISTA(ブエナビスタ)



介護福祉老人施設
早蕨(さわらび)

令和8年1月現在

特養定員数

80名

短期利用者

10名

平均要介護度

4.2

特養入居者
平均年齢

88歳

職員人数

40名

※非常勤・パート含む

常勤換算
看護・介護

2.36 : 1



目 次

1. 定着までの5年
2. 組織体制・委員会
3. ノーリフティングケア
基礎知識・介護技術教育
4. 成 果
5. まとめ・今後の目標

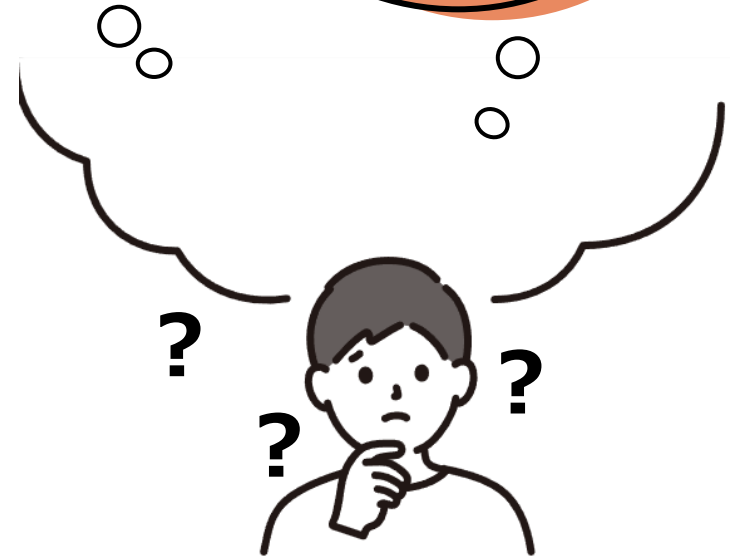
以前の状況（R3.10）

福祉用具や福祉機器が
あるにもかかわらず…



腰痛者が多い…

重介護だな…
つらい…
しんどい…



ノーリフティングケア定着までのきっかけ(R3.10)

ノーリフティング
ケアを取り組みたい

リフトを使用し
たいのか？

ノーリフトケア
をしたいのか？

業務改善がした
い！！！！

ノーリフトケア
取り組み開始へ



介護職員



施設長

ノーリフティングケア定着までの歩み(R3.11~R4.3)

STEP1

目標の設定

5年後に優良事業所に！

STEP2

ノーリフトケア
準備委員会 設置

備品・知識・技術の確認

STEP3

モデルフロア選定

不良姿勢の見直し
環境整備を実施

ノーリフティングケア定着までの歩み(R4.3~R5.3)

R4.3 不良姿勢改善
の為環境整備

R4.5 ノーリフトケア推進委員会
へ名称変更

基礎知識
定着完了

R4.4 朝の腰痛予防体操の開始



機能訓練指導員を中心とする



R5.2 床走行式電動介護リフト追加2台導入
(計3台)



ノーリフティングケア定着までの歩み(R5.4~R7.3)

R5.9 スカイリフト2台導入

R5.10 床走行式電動介護リフト
1台追加導入(計4台)



R6.6 ノーリフティングケア実技研修会
研修終了2名

R6.8 同法人特養ブエナビスタ(埼玉)と
TV会議



R7.2 ノーリフティングフォーラム
参加1名



R5.12 高知家ノーリフティングマイスター研修
介護主任・介護職員2名終了



R6.12 床走行式電動介護リフト3台追加導入(計7台)



ノーリフティングケア定着までの歩み(R7.4～現在)

R7.5 ブエナビスタへ委員長派遣



ノーリフティングケア
普及の為

R7.10 ノーリフティングケア実技研修会
修了者2名



R7.4 ノーリフトケア委員会へ名称変更
(4割弱の利用者が対象となり確立した為)

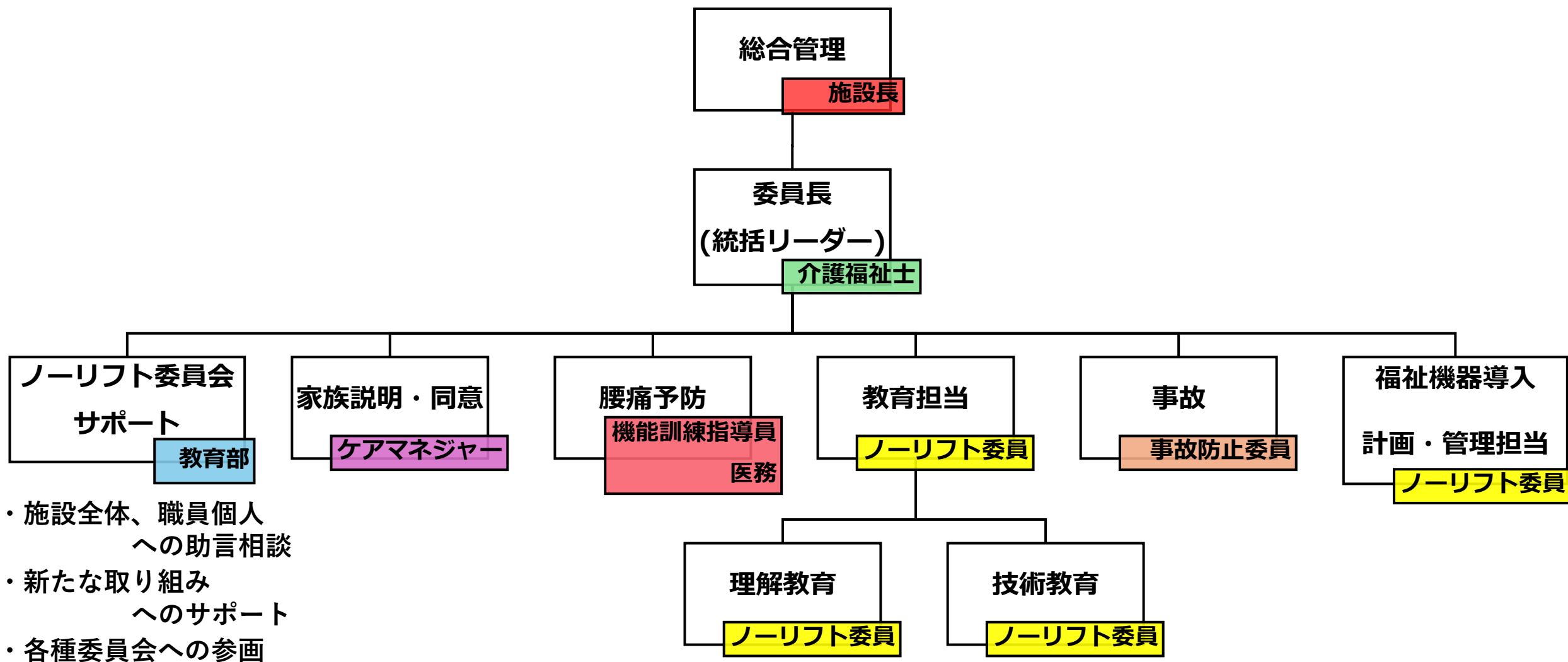
ノーリフティングケア
定着完了

R7.9 3モーター式電動ベット5台導入



R7.11 優良事例募集
への応募

組織体制・委員会



組織体制・委員会



組織体制・委員会

原則 2 カ月毎

多職種連携

【ノーリフトケア実施利用者一覧】 吊り上げ式リフト

<離床・臥床（15名/80名：18.7%）>				変更箇所
階	福祉用具	開始日	実施利用者	備考
2階	リフト2-1	スリングB①	R7.1.16	
		スリングB②	R5.2.1	
	リフト2-2	スリングA③	R7.1.7	
		スリングB④	R7.7.30	
3階	リフト3-1	スリングA④	R6.8	
	リフト3-2	スリングB⑤	R5.10.19	
		スリングB③	R5.10.29	
	リフト3-3	スリングB⑩	R7.1.20	
		スリングA⑥	R6.11.6	
		スリングB⑫	R7.6.17	
		スリングA⑬	R7.6.17	
	リフト3-4	スリングB⑨	R6.12.13	
	リフト3-5	スリングA⑦	R7.4.21	
		スリングB⑤	R7.5.8	

対象予定		
階	福祉用具	対象予定者
2階		
3階	スリングA	
	スリングA	

【ノーリフトケア実施利用者一覧】 スライディングボード

<離床・臥床（12名/80名：15%）>				変更箇所
階	福祉用具	開始日	実施利用者	備考
2階	スライディングボード2-1	R6.12.2		
	スライディングボード2-2	R6.5.14		
	スライディングボード2-3	R6.5.14		
	スライディングボード2-4	R6.12.5		
	スライディングボード2-5	R7.6.8		
3階	スライディングボード3-1	R6.12.13		
	スライディングボード3-2★			対象者検討中
	スライディングボード3-3	R4.5.14		
	スライディングボード3-4	R7.7.1		
	スライディングボード3-5	R 6.8.4		
	スライディングボード3-6	R 6.12		
	スライディングボード3-7	R4.5.14		
	スライディングボード3-8	R6.12.27		

対象予定		
階	福祉用具	対象予定者
2階		
3階		

★・・・イージーグライド以外 合計 12名

【ノーリフトケア実施利用者一覧】 スカイリフト

<排泄（8名/80名：10%）>				変更箇所
階	福祉用具	開始日	実施利用者	備考
2階	スカイリフト①	R5.9.27		
		R7.5.8		
		R7.5.13		
		R7.6.8		
		R7.5.7		
3階	スカイリフト②	R6.11.6		
		R6.12.28		
		R7.9.20		

対象予定		
階	福祉用具	対象予定者
2階		
3階		

合計 7 名

<離床・臥床>	
スライディングボード	(12名/80名：15%)
吊り上げ式リフト	(14名/80名：17.5%)
合計	(26名/80名：32.5%)

ノーリフティングケア知識・技術指導 -新人職員-

1 腰痛の有無の確認。

2 ノーリフトケア委員より入職 1 週間以内にノーリフトケアの基本について教育を実施。その後、理解度テストを行う。

3 スライディングボード、吊り上げ式リフト、スカイリフトの順で福祉用具説明、実践指導を行う。

4 福祉用具・機器 技術テスト。

5 福祉用具・機器についての不安や質問ないのか聞き取りを行う。

必要性・理解テスト

STEP 1 理解度チェック

ノーリフトケアについて各質問の内容は正しいですか、間違っていますか。○×で答えてください。

氏名		
問	質 問	解 答
1	ノーリフトケアとはリフトなど福祉用具を用いて実施するケアのことである。	
2	ノーリフトケアは重度の障害をもった方に行うケアのことであり、軽度者の多い施設や住宅での家事援助の場合には関係ない。	
3	「抱え上げないケア」は、特に決められたものではないが、できるだけ行わないようにするほうがよい。	
4	医療や福祉では、重度の障害をもった方が多いので、その人のQOLを考えると抱え上げは仕方がない。	
5	管理者は原則、「抱え上げるようなケアをさせてはいけない」と定められている。	
6	福祉用具ケアは時間がかかるため、できるだけ急がなければならない医療や介護の現場にはそぐわない。	
7	障害予防の取り組みは管理者が行うものである。	
8	ノーリフトケアの目的は、働き方を変えて誰もが安全に働ける職場を作る事である。	
9	ノーリフトケアは職員の障害を予防するためのものであり、対象者の状態に関係なく、対象者にメリットはない。	
10	ノーリフトケアの普及に向けた取り組みは、管理者のもと、組織全体での取り組みとし、職員一人ひとりが意識して行っていく必要がある。	
11	自分の施設には福祉用具がないためノーリフトケアの取り組みは実施しない。	
12	リフトなどは所登機械であり、やはり人の手で介助することが心もった優しいケアである。	
13	福祉用具ケアは対象者の状態に合わせて選択して使用することで、自立支援にもつながる。	

個別指導

ノーリフティングケア知識・技術 -現職職員-

1

年2回全体会・特養部会にてノーリフティングケアの知識・技術の周知向上。

2

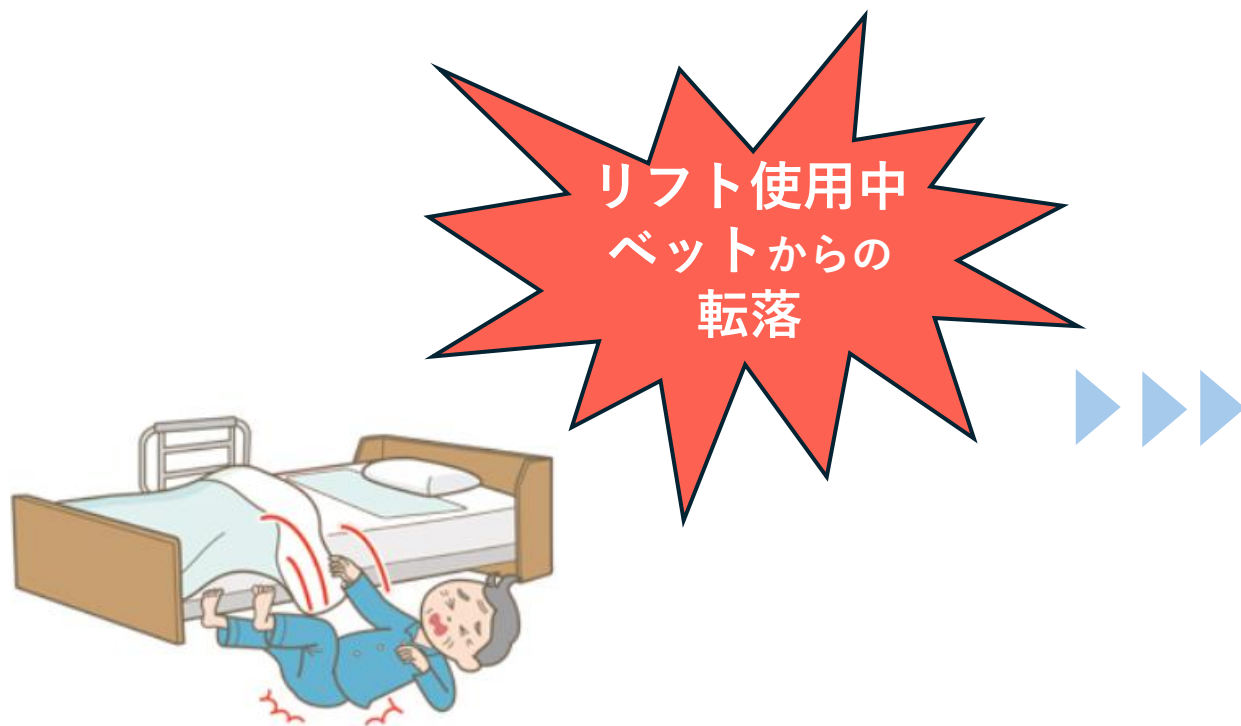
腰痛を持っている職員へ現状の聞き取りを行う。

3

ノーリフティングケアについて興味のある職員に対して研修への参加を促す。

-ノーリフティングケアでの事故-

ノーリフティングケアを推進していく中で...



対 策

1

事故検討委員会への参画

2

技術の再確認・再指導

3

マニュアルの改訂

ノーリフティングケア知識・技術 -現職職員-

1

年2回全体会・部会にてノーリフティングケアの知識・技術の周知向上。

2

腰痛を持っている職員へ現状の聞き取りを行う。

3

ノーリフトケアについて興味のある職員に対して研修への参加を促す。

NEW

4

年二回福祉用具の技術テスト、R6度より採点方式にて上半期（4月～10月）テストで合格水準に達した職員には年一回のテストへ昇格。

成果 -福祉用具・機器の導入-



2台



7台



11枚



7セット



3枚

成果



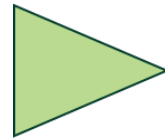
成果 -環境整備-



成果 -不良姿勢改善-



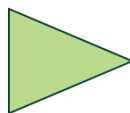
before



after

成果 -負担軽減-

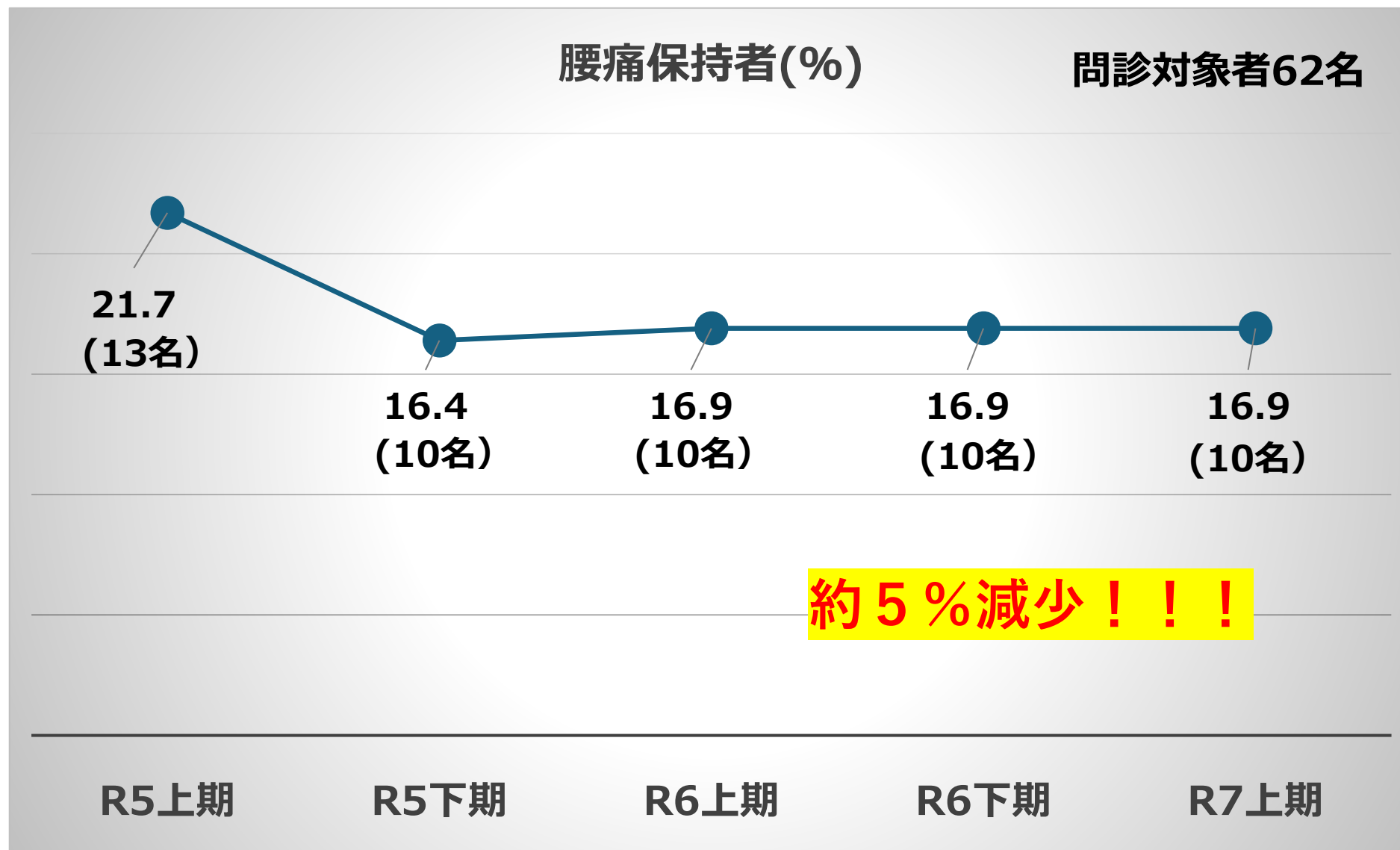
従来介護



ノーリフティングケア



成果 -腰痛-



成果 -職員の声-

腰痛が軽減
されたな～

私でも移乗
ができる！

ノーリフティングケア
なしは考えられない！

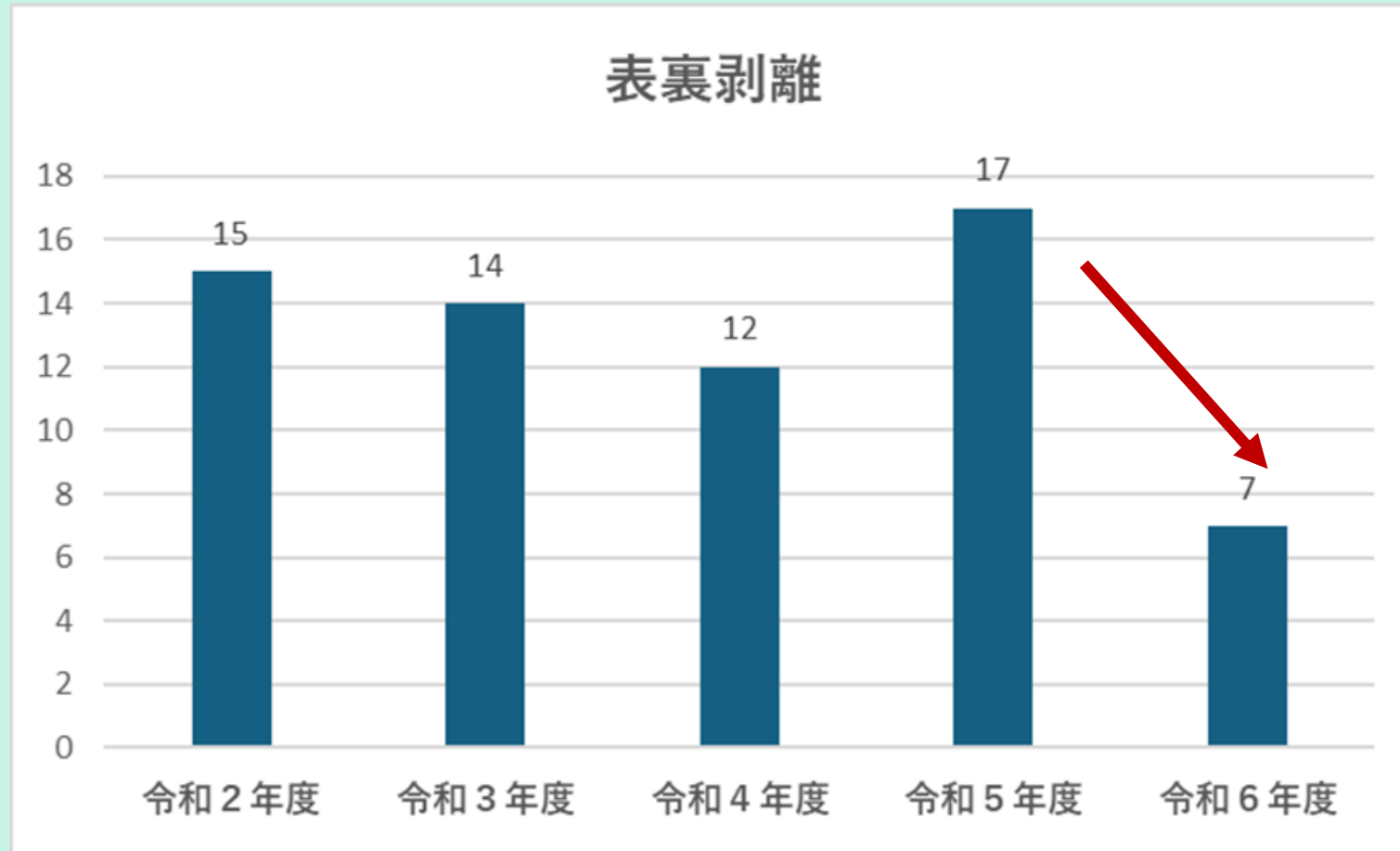
福祉用具が
足りないな

入院者が帰って
来られる、環境
を作りやすく
なった



もっと安全で安心
なケアの方法はな
いのかなあ～

成果 -ヒヤリハット-

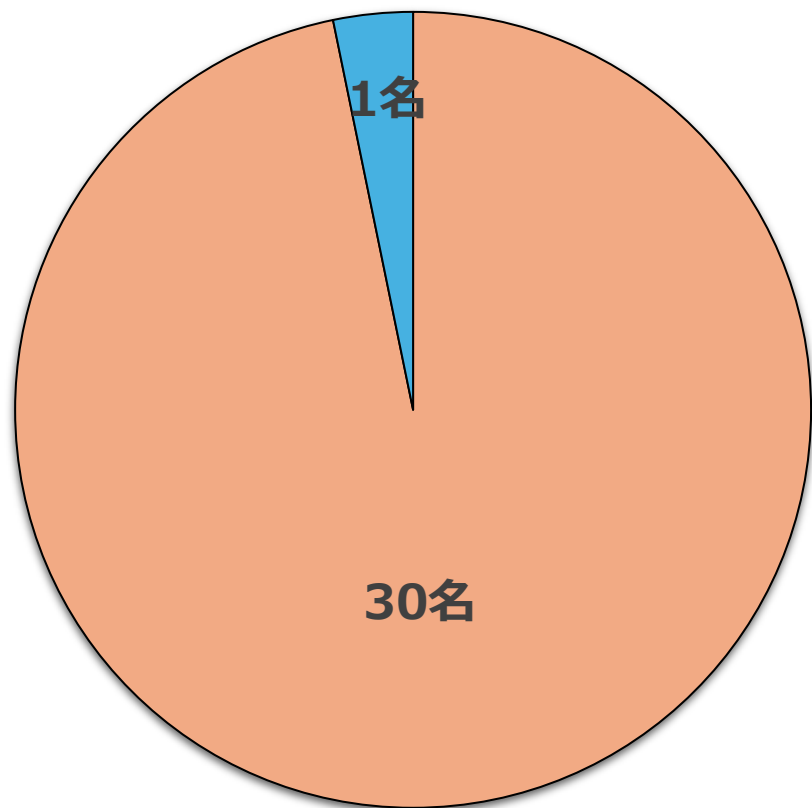


約半数以下！！！！

成 果 -入居者様の声-

R8年 1月現在

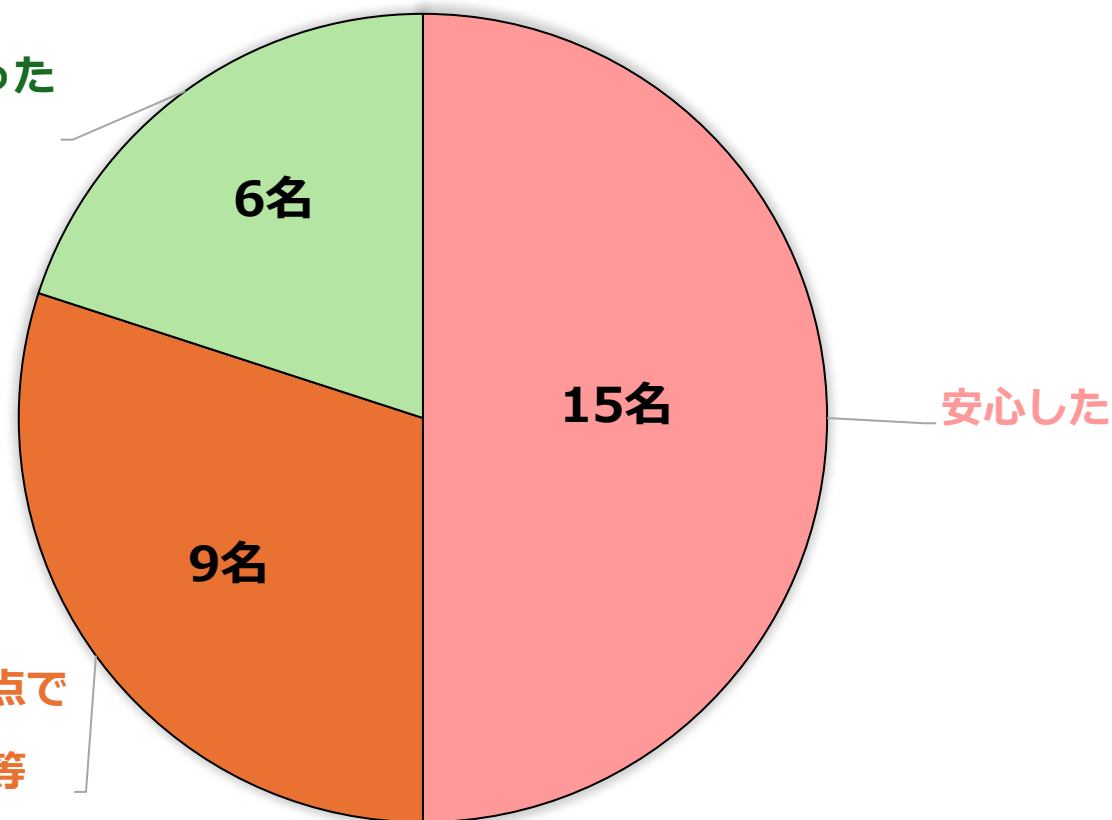
ノーリフトティングケアを受けて



■ 良かった ■ 悪かった

トイレへ
行けるようになった

良かった(内 容)



成果 -余暇活動-

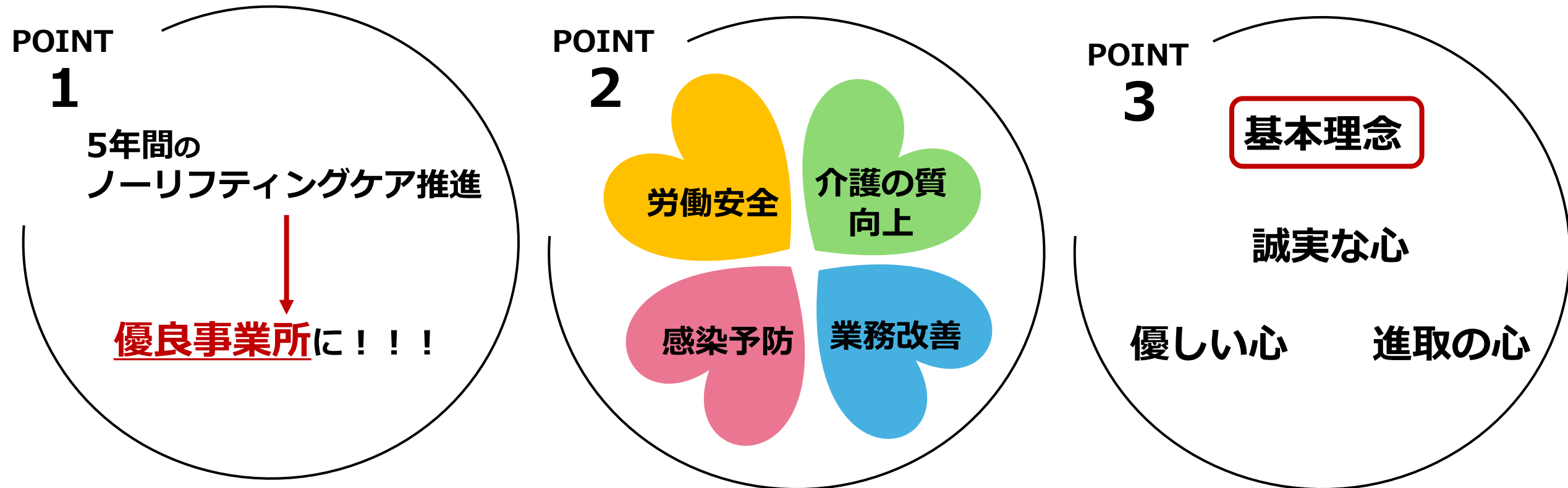
ホールで過ごす時間が
増えて嬉しいな！



外出できて
楽しいな～

喜ぶ顔が見れて
良かった～

まとめ・今後の目標



ゴールではなく新たなスタート



ご清聴ありがとうございました



FIN